

令和元年度 第1回 横浜市食肉市場食肉部市場取引委員会会議録	
日時	令和元年7月30日(火) 午後2時00分から午後2時50分まで
開催場所	横浜市中心卸売市場食肉市場 仲卸棟3階会議室
出席者	小泉聖一会長、福田順子副会長、山口義行委員、玉置久成委員、實形茂道委員、神崎吉章委員 (計6名)
欠席者	福岡伊三夫委員
開催形態	公開(傍聴者1名)
議題	1 会長及び副会長の選任について 2 「卸売市場法改正に係る取引規制」の答申について 3 横浜市食肉市場の取扱実績について(報告) 4 その他
決定事項	議題1 会長に小泉委員を選出、副会長に福田委員を選出 議題2 「卸売市場法改正に係る取引規制」の答申について了承
検討事項	議題2 資料2-2「2(1)部類及び取扱品目」について、取扱品目の拡大の内容については、次回の委員会で審議することを確認
議題	<p>【開会】</p> <p>委員改選後第1回目の開催のため、会長選任までの進行を事務局より行う。委員の紹介、市場担当理事からのあいさつを行い、議題へと進む。</p> <p>【議題1 会長及び副会長の選任について】</p> <p>委員からの発言等はなし。そのため、事務局からの提案として、学識経験者の立場から、会長を小泉委員に、副会長に福田委員の就任を提案し、一同の賛同を得られたため、会長として小泉委員、副会長として福田委員を、それぞれ選任した。</p> <p>【議題2 「卸売市場法改正に係る取引規制」の答申について】</p> <p>事務局から、資料2について報告したのち、審議に入る。</p> <p>(小泉会長) まず、「第三者販売の禁止」について、他の市場の考え方並びに農林水産省からの詳細な見解が示され、公正・公平を確保しつつ、可能な限り自由化をしていく方向性になっています。規制を廃止する方向で検討すべきと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 前回は食肉市場の特性として、特に対応することではないということでしたけれども、文言として、市場の活性化のために、こうしたことを一つ一つ廃止にしていくこととございます。</p> <p>「直荷引きの禁止」について、市場活性化のため、廃止する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 「商物一致の原則」について、現物が当たり前という現状から、廃止となっても、特に問題はないと思います。市場活性化のため、廃止する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 「部類及び取扱品目」について、部制は現行規定を維持し、取扱品目は、今後の取引</p>

	<p>状況の変化を見据え、拡大する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 「自己買受の禁止」について、廃止により、卸売会社がせりで枝肉を購入することが可能になります。取引の自由度を向上させるため、廃止する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 「場外販売の禁止」について、廃止により、卸売業者及び仲卸業者が市場外での取扱品目の卸売・小売が可能になります。自由化をしていく方向として、廃止する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 最後に「決済条件」については、支払が遅れることによって、中小の業者が困難な立場になってしまわないよう、現行規定を維持する方向で、いかがでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>【議題3 横浜市食肉市場の取扱実績について（報告）】</p> <p>事務局から、資料3について報告したのち、質疑に入る。委員からの質疑なし。</p> <p>(小泉会長) それでは、文言などの細かい修正は、会長に一任でよろしいでしょうか。</p> <p>(一同) 異議なし</p> <p>(小泉会長) 条例改正の進捗状況や取扱品目の具体的な拡大内容等のご審議は、別途、当委員会を開催して、ご審議いただきたいと思います。皆様どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>
<p>資料 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 横浜市食肉市場食肉部市場取引委員会委員名簿（資料1-1）</p> <p>(2) 横浜市食肉市場食肉部市場取引委員会運営要領（資料1-2）</p> <p>(3) 「卸売市場法改正に係る取引規制」の答申について（資料2-1～3）</p> <p>(4) 横浜市食肉市場の取扱実績について（資料3-1）</p> <p>(5) 平成30年度全国中央卸売市場（食肉部）の枝肉取扱高（資料3-2）</p> <p>2 特記事項</p> <p>なし</p>